

令和元年度事業評価 課別評価シート

【教育推進部 教育総務課】

目 次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【子育て支援】分野の事業の評価	P. 3
3 【教育】分野の事業の評価	P. 4
4 【文化振興】分野の事業の評価	P. 6

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
子02-02	家庭教育支援の推進
教06-01	小中連携教育のあり方の検討
教11-01	学校支援地域本部
教11-02	青少年委員による学校支援活動等の推進
文01-05	文化財行政の推進

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

≪ 検討の視点 ≫

課題の洗い出し

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none"> ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮 ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|---|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの | 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの |
| 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの |
| 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの | 終了済 → 昨年度までに終了した事業 |

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号	事業名		中間アウトカム					
子02-02	家庭教育支援の推進		子育て支援(C)					
			H29	H30	H31	累計	3力年計画	
主な取組	家庭教育講座の開催	回	8	8		16	24	
	子育て座談会の開催	回	1	1		2	3	
事業費(千円)			268	231		進捗の課題	無	
行政コスト(千円)			1,802					
所要人員			0.253	0.225				
進捗の課題と改善策								

事業番号	事業名		中間アウトカム					
教06-01	小中連携教育のあり方の検討		教育(A)					
			H29	H30	H31	累計	3力年計画	
主な取組	小中連携教育検討委員会	回	5	0		5	5	
	小中連携教育実践モデル事業	項目	9	8		17	27	
事業費(千円)			2,178	2,891		進捗の課題	無	
行政コスト(千円)			-	-				
所要人員			0.351	0.232				
進捗の課題と改善策								

※2019.8月 H29事業費修正

事業番号	事業名		中間アウトカム					
教11-01	学校支援地域本部		教育(D)					
			H29	H30	H31	累計	3力年計画	
主な取組	地域コーディネーター連絡協議会の開催	回	3	3		6	9	
	学校支援地域本部事業実行委員会の開催	回	3	3		6	9	
事業費(千円)			11,494	13,826		進捗の課題	無	
行政コスト(千円)			19,564					
所要人員			1.272	1.133				
進捗の課題と改善策								

事業番号	事業名		中間アウトカム					
教11-02	青少年委員による学校支援活動等の推進		教育(D)					
			H29	H30	H31	累計	3力年計画	
主な取組	青少年委員連絡会	回	12	12		24	36	
	青少年委員広報誌の発行	回	2	2		4	6	
事業費(千円)			5,448	6,035		進捗の課題	無	
行政コスト(千円)			9,226					
所要人員			0.634	0.566				
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名			中間アウトカム		
文01-05		文化財行政の推進			文化振興(A)	教育(B)	
		H29	H30	H31	累計	3力年計画	
主な取組	区指定文化財の指定	件	2	1		3	3
	子ども考古学教室	回	2	2		4	6
事業費(千円)			536	619			
行政コスト(千円)			3,133			進捗の課題	無
所要人員			0.351	0.352			
進捗の課題と改善策							

2 【子育て支援】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 教育総務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	1-1 子育て支援
将来像	地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

中間アウトカム(C) 子育て家庭が抱える子育ての負担や悩みが軽減している

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
子02-02	家庭教育支援の推進	教育総務課	子育て家庭同士で子育ての知識や経験が共有されている	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容	子育て座談会の参加人数が減少傾向にあるので、保護者のニーズに添ったテーマを選定していきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	家庭教育講座運営委員の意見や講座参加者アンケートを踏まえた講座を企画・実施しました。				
子01-01	子ども家庭相談事業	子ども家庭支援センター	各家庭が個々の状況に応じた適切な支援を受けている		
子02-01	親子ひろば事業	子ども家庭支援センター	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-01	子育てひろば事業	子育て支援課(幼児保育課、児童青少年課)	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-02	子育て情報提供事業	子育て支援課	子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービス等を知っている		
子04-06	地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-07	地域子育てステーション	幼児保育課	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-11	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	保健サービスセンター	子育ての不安や悩みが解消され、母子の健康が守られている		
子04-13	文京区版ネウボラ事業	保健サービスセンター	妊娠から出産・子育て期にわたる様々な不安や悩みが解消している		
子08-01	母子家庭等自立支援事業	生活福祉課	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している		
子08-02	子どもの貧困対策	子育て支援課(福祉政策課・生活福祉課・子ども家庭支援センター・教育総務課・学務課)	経済的困窮にある子育て家庭の経済的負担や心理的負担が軽減している		

3 【教育】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 教育総務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	1-2 教育
将来像	豊かな環境と人とのかかわりの中で、子どもが「個」として尊重され、ともに学びあうまち

中間アウトカム (A) 子どもたちの確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上している

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
教06-01	小中連携教育のあり方の検討	教育総務課	子どもたちの発達に応じた小中連携教育の取組が進められている	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容	「確かな学力が定着するとともに、健康・体力が向上」するためには、小中連携教育の実践を積み重ね、教育効果を高めていくことが重要です。小中連携教育検討委員会は平成29年度で終了しましたが、小中連携教育実践モデル事業は引き続き実施します。加えて、小中連携教育の一環としてプレゼンテーション能力向上プログラムを新たに実施するなど、取組をさらに広げ、小中連携教育の教育効果を高めていきます。				
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	小中連携教育実践モデル事業を引き続き実施し、各校で取組を進めました。また、新たに始まったプレゼンテーション能力向上プログラムにおいては、各校で小・中学生の発達段階に応じた様々なプログラムを実施し、思考力・判断力・表現力等を養うことができました。				
教02-01	科学教育事業	教育センター	自然科学に対する豊かな感性や科学的な見方・考え方が育まれている		
教02-02	地域大学等連携事業	教育センター	区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている		
教03-01	健康・体力増進事業	教育センター	子どもたちが健康づくり・体力づくりの基本的な生活習慣を身につけている		
教06-02	学習内容定着状況調査活用事業	教育指導課	区立小・中学校の指導方法が工夫・改善されている		
教06-03	英語力向上推進事業	教育指導課	子どもたちの英語力が向上している		
教06-04	大学との連携による学校活動支援事業	教育指導課	大学との連携によるきめ細かな学習支援ができている		
教07-01	保・幼・小・中の連携教育の推進	教育指導課	就学前教育から小・中学校への円滑な接続が図られている		
教10-01	教員研修・研究事業	教育センター	教員の資質・能力が向上している		
教12-06	教育情報ネットワーク環境整備の充実	学務課	子どもたちの情報活用能力が向上しているとともに、教員の負担軽減が図られ、効果的な授業が行われている		

中間アウトカム (B)

子どもたちと地域・伝統文化等との結び付きが強くなっている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
文01-05	文化財行政の推進	教育総務課	地域の文化財への関心が高まっている	現状維持	現状維持
教04-01	学校防災宿泊体験事業	教育指導課	災害時に自らの命を守り、地域にも貢献する意識が醸成されている		
教05-01	学校給食における「和食の日」の導入	学務課	和食文化の特徴や良さを理解している		
教05-02	文京ふるさと学習プロジェクトの推進	教育指導課	文京区への理解や郷土愛が醸成されている		
文03-01	アウトリーチ事業	アカデミー推進課	身近な場所で文化・芸術にふれている		

中間アウトカム (D)

教育環境の質を地域ぐるみで高めている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
教11-01	学校支援地域本部	教育総務課	教員の負担が軽減され、子どもたちへのきめ細かな対応につながっている	現状維持	現状維持
教11-02	青少年委員による学校支援活動等の推進	教育総務課	地域住民の学校教育への参画が促進されている	現状維持	現状維持
教02-02	地域大学等連携事業	教育センター	区内大学等の高度な専門性や多様な人材が、各事業に活用されている		
教06-04	大学との連携による学校活動支援事業	教育指導課	大学との連携によるきめ細かな学習支援ができています		

4 【文化振興】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【教育推進部 教育総務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	3-4 文化振興
将来像	「文の京」の文化や歴史を伝承し、創造する、心豊かで潤いのあるまち

中間アウトカム (A) 区民が、地域の文化・芸術等への関心を高めている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
文01-05	文化財行政の推進	教育総務課	地域の文化財への関心が高まっている	現状維持	現状維持
文01-01	文の京ゆかりの文化人顕彰事業	アカデミー推進課	区民にゆかりの文化人の魅力が認知されている		
文01-02	協定締結都市等との文化交流事業	アカデミー推進課	住民レベルの交流が活発に行われ、それぞれの地域振興が図られている		
文01-03	文化資源構想事業	アカデミー推進課	近隣区も含めて、文化資源が集積した地域としての価値や新たな資源が再発見されている		
文01-04	I don't know(能)・・・No(能) problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)プロジェクト」～	アカデミー推進課	区民が能の面白さや醍醐味を知り、関心を高めている		
文02-01	「来て見て体験」文京の伝統工芸	経済課	区民に伝統工芸品の魅力が認知されている		
文03-01	アウトリーチ事業	アカデミー推進課	区民が身近な場所で文化・芸術に触れている		
文03-02	シビックホールでの文化振興事業の実施	アカデミー推進課	区民が身近な場所で文化・芸術に触れている		
文03-03	文化祭／各種発表会／若手芸術家支援	アカデミー推進課	区民が身近な場所で文化・芸術に触れている		
文03-04	「かるたの街 文京」を発信!	アカデミー推進課	「かるた」が文京区と縁が深いことを、区の内外の人が認識し、「かるたの街文京」のイメージが定着する		

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分